

平成30年度「くらしと測量・地図」展実施報告

国土地理院関東地方測量部では、「測量の日」の記念行事として、「くらしと測量・地図」展を以下のとおり開催しました。26回目となる今回は、「明治150年からみえる、測量と地図のあゆみ」をテーマに、測量・地図に関する展示等を行いました。

日 時：平成30年6月6日(水)～8日(金)

午前10時～午後7時まで(最終日は午後5時まで)

会 場：新宿駅西口広場イベントコーナー

主 催：「測量の日」東京地区実行委員会 共催：東京都 後援：新宿区

来場者：10,200 人(推定)

開催状況：

展示内容は、明治初期に作成した当時ではめずらしい彩色地図の床展示、明治初期から使用した測量器機の実物展示、明治初期に整備して測量に重要な役割を果たした測量施設のパネル等の展示に加え、今日の測量に欠かせない電子基準点のパネル・模型を展示しました。

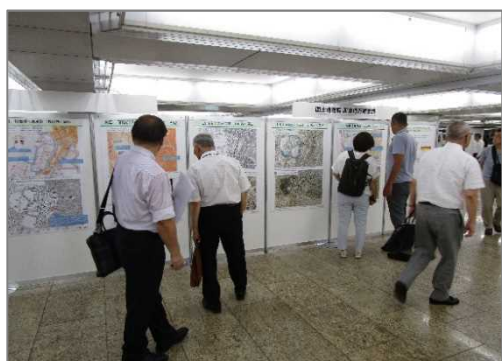
今回も、実行委員会の団体から地理に精通した方を講師として地図に関するミニ講演会(3日間で合計11回)を実施しました。展示内容を紹介したミニ講演会を開くことで、客層の幅を広げるとともに、展示内容により深い興味を持って見学頂けることができました。



明治初期に作成した彩色地図の床展示



測量器機の実物展示



地図と空中写真による変遷のパネル展示



ミニ講演会の様子